



医療活動の変化とイノベーション

東京大学政策ビジョン研究センター・政策シンクネット主催
国際シンポジウム

ノバルティス ファーマ本社社長
デビッド・エプスタイン
2015年8月18日(火)



目次

イノベーションの必要性

ノバルティスのイノベーションに対する取組み

デジタル技術の可能性

患者さんのために

医療の環境を変える大きなトレンド



人口の増減



高齢化



長寿命化

世界 **+14%** 60歳以上 **15%** 2025年には **77歳**

2015年 - 2025年

日本 **-5.8%** 65歳以上 **30%** 2025年には **85歳**

出展: Projections from UN; WHO, Japan National Institute of Population and Social Security Research

世界的に医療サービスの利用が拡大



医療サービスの利用が拡大

世界

2倍(利用率)

2015 - 2025

出展: Economist intelligence Unit, World Bank, Global Insights, BMI, OECD, McKinsey Strategy & Trend Analytic Center, Novartis, Japan National Institute of Population and Social Security Research

医療の恩恵を拡大するためイノベーションは不可欠

健康と福祉の向上



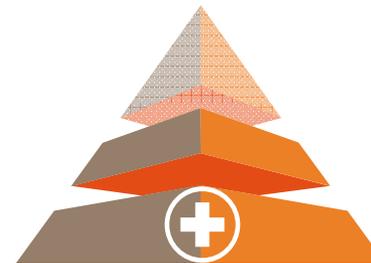
経済生産性の向上



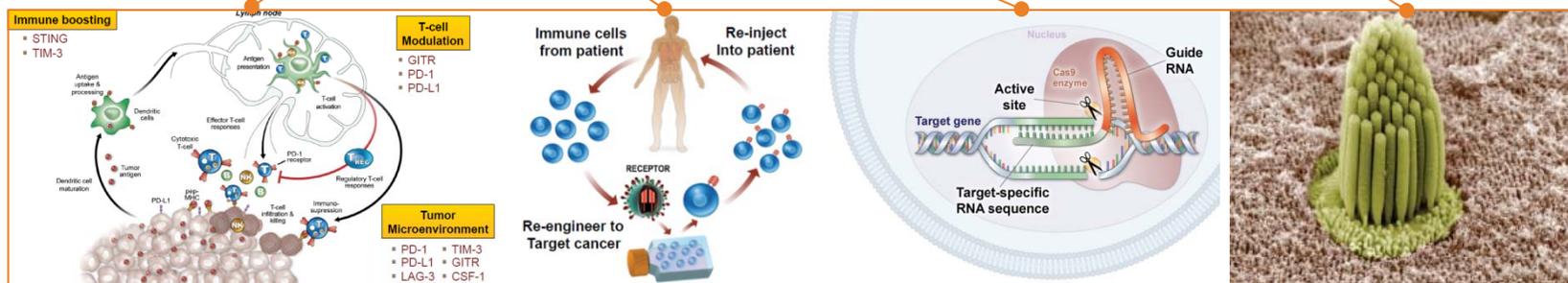
医療部門の投資効率改善



より多くの人へ医療を提供



2025年に期待される医療の姿



目次

イノベーションの必要性

ノバルティスのイノベーションに対する取組み

デジタル技術の可能性

患者さんのために

ノバルティス戦略の根本にあるイノベーション

患者さん		
		
科学的な イノベーション を通じて	より良い 治療結果の 実現を	幅広い 医療分野に 提供
ノバルティスの3つのグループ		
 a Novartis company	 NOVARTIS PHARMACEUTICALS	 SANDOZ a Novartis company

ファーマ部門: 医療活動を変革しより効果的な治療を

✓ 適切な医薬品



✓ 適切な患者さん



✓ 正しい服用時刻



✓ 正しい用量



1

疾患に焦点を絞った
ポートフォリオを
開発から上市まで
グローバルに展開

3

共通の価値観を持った
優れた人材と企業文化

ノバルティスが
目指す姿:

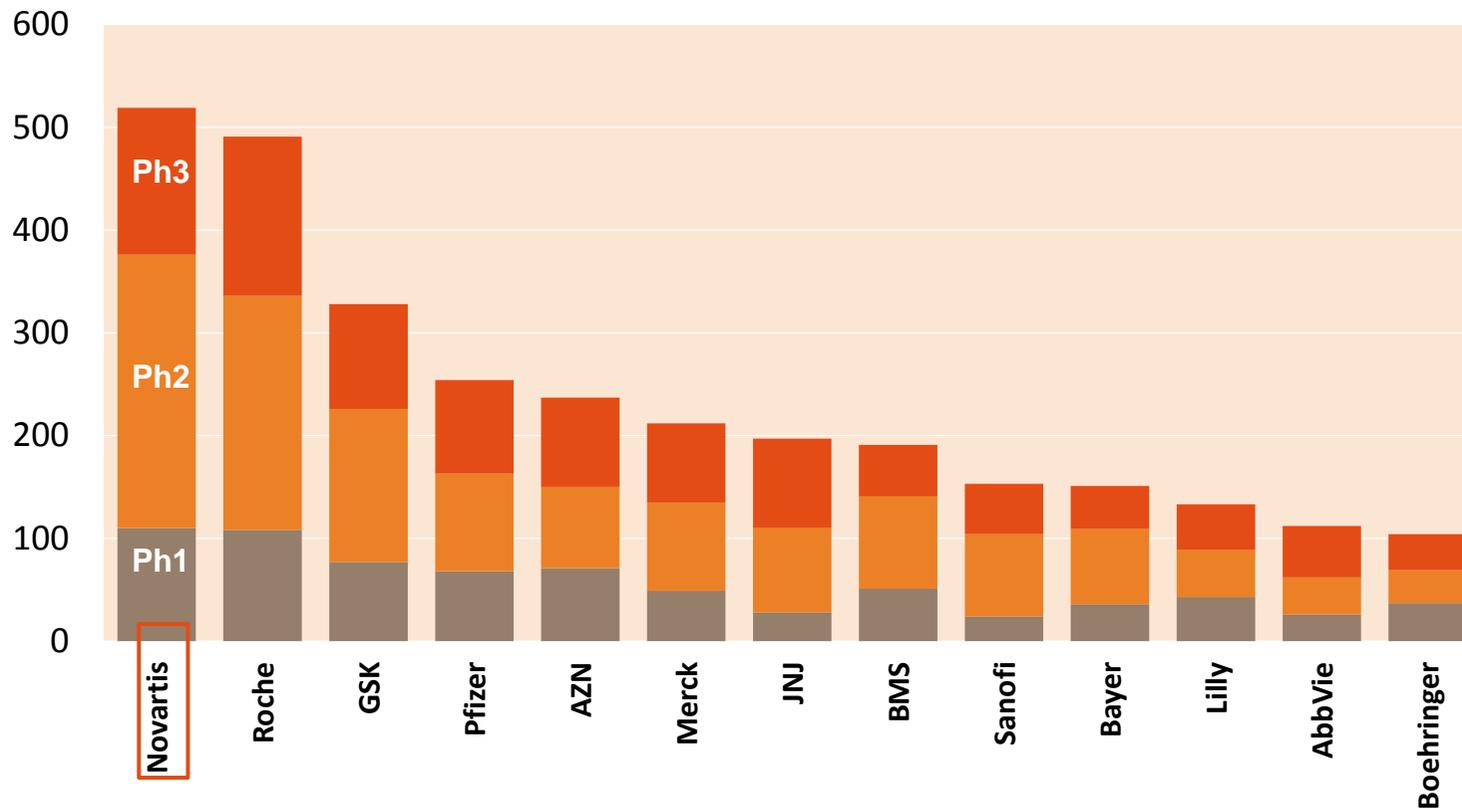
- ・新薬承認件数が多い
- ・成長が早い
- ・やりがいがある
- ・イノベーション実績がある

2

デジタル医療、リアルワールド・エビデンス
などの革新的な手法や組織

患者さんのためのイノベーションへの投資

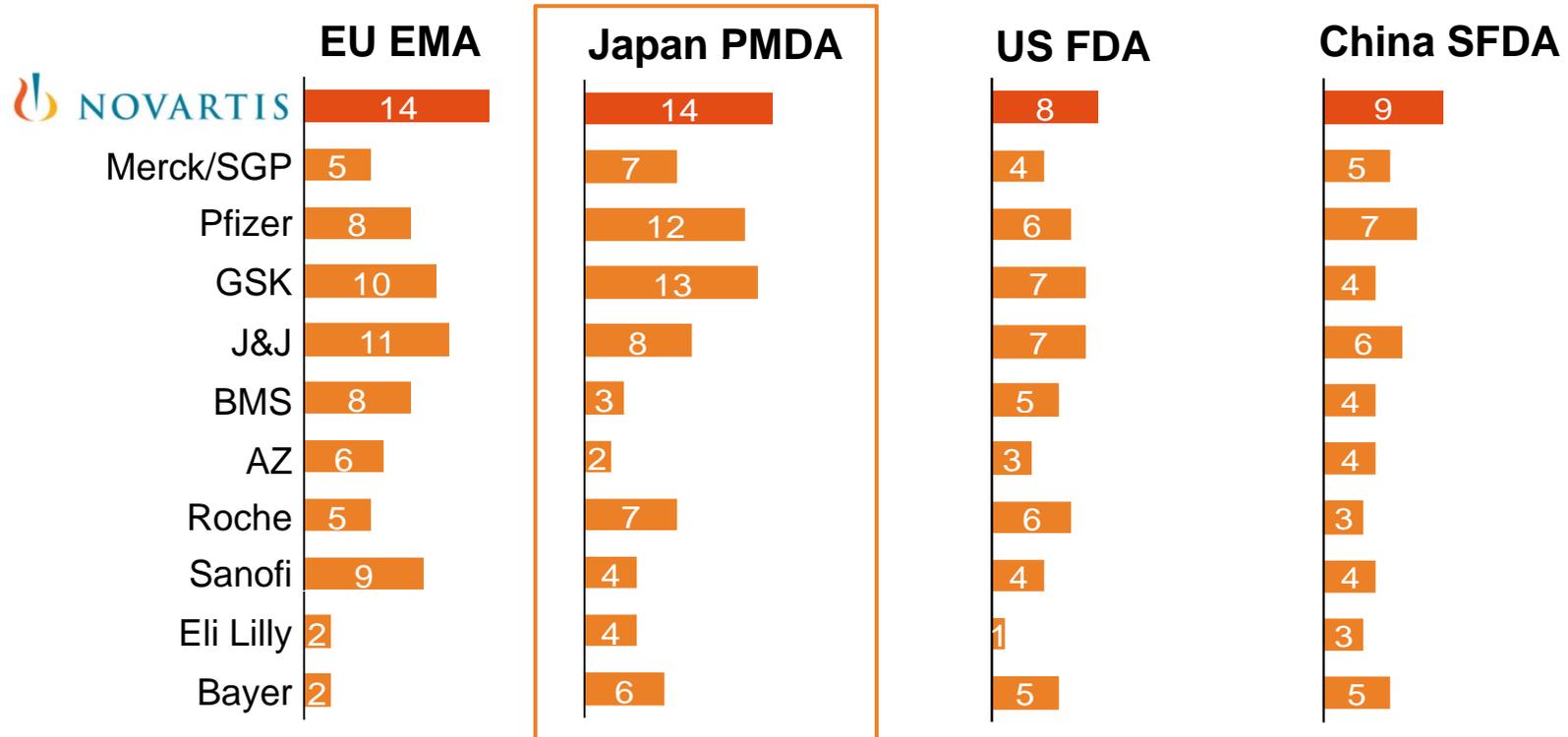
継続中の治験件数



出展: ClinicalTrials.gov as of March 2015

ノバルティスは新規化合物の開発をリード

新規化合物(NCE)と新規分子化合物(NME)の承認件数 (2009年ー2015年Q1)



注記: ワクチンを除く。M&Aを通じて入手した化合物を含む。EU承認は全て多剤混合薬を含む。
出展: FDA, EMA, PMDA, CFDA websites (snapshot as of April 2, 2015)

医療活動変革に向けた産学官協力



目次

イノベーションの必要性

ノバルティスのイノベーションに対する取組み

デジタル技術の可能性

患者さんのために

デジタル技術がイノベーションを推進



事例:コセンティクス®関連の包括的支援

乾癬 / 脊椎関節炎¹



日本:2014年12月、乾癬と乾癬性関節炎で世界初の承認

世界:乾癬で上市、乾癬性関節炎、強直性脊椎炎で申請中

ほぼ完全に元通りの肌を回復²

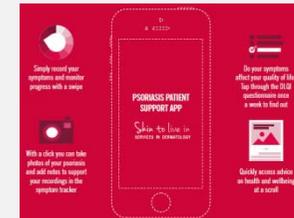


1) 本文では脊椎関節炎(Spondyloarthritis)は、乾癬性関節炎(PsA)と強直性脊椎炎(AS)を指している。最も広く承認を受けているのは乾癬。

2) 乾癬についてのみ。

デジタルな取組み

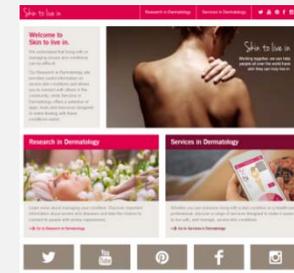
患者支援
— 乾癬アプリや「This AS Life」ウェブサイト



ソーシャルメディア
— 「Skinsider」などを通じた患者のエンパワーメント



医師とのインターフェイス
— 「Skin to live in」を通じたCME など



...診断／モニタリングをデジタルかつ遠隔から実施する機会

事例: Entresto™ (LCZ696)とデジタルによる 心不全患者の支援

心不全

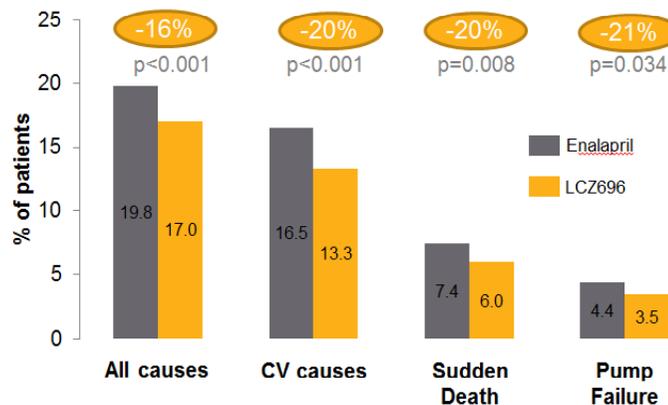


日本: 初のLCZ696 第III相試験開始。RLX030の治験継続。

米国: Entrestoの承認

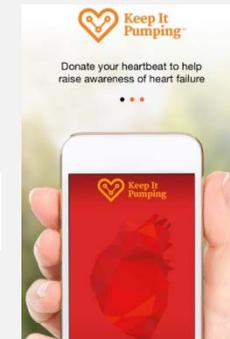
Entrestoは慢性心不全の進行状況に変化を与えられる

PARADIGM-HF cause of death data



デジタルな取り組み

ソーシャルメディア
— 心臓に関する問題への意識を高める



診断



薬剤を越えたソリューション
— 診断、適切な治療法への移行支援

管理による効果の向上
— 心不全悪化を早期発見



目次

イノベーションの必要性

ノバルティスのイノベーションに対する取組み

デジタル技術の可能性

患者さんのために

患者さん中心の考え

患者さんを中心とするノバルティスにとって、患者さんがノバルティスに何を期待できるか知ってもらうことが重要です

患者さんが
ノバルティスに
期待できるもの



私たちの医薬品へのアクセス:私たちは社外の人たちと協力して、最も困難な医療問題の解決にあたります。また、患者さんが必要とする治療法を適切なタイミングで提供するソリューションを、できるだけ早く医療の現場で実現できるようつとめます。



患者さんの安全確保:患者さんが必要とする、安全で効果の高い、高品質な医薬品を作る事に尽力しています。



患者さんの立場に対する配慮:患者さんや社会が積極的に関与してくれることで、ヘルスケアサービスが向上し、ひいては患者さんのためにもなると考えます。



革新的医薬品のためのデータの透明性と信頼性:患者さんは信頼できるノバルティス製品を使いたいと考えており、自分でその情報を調べたい人もいます。ノバルティスは倫理、ガバナンス、透明性の原則に沿った臨床研究を支援します。



患者さんから臨床研究へのインプット:患者さんの疾患に対する知識や経験は、臨床研究の計画にとって非常に貴重なものであり、より良い結果に結びつくと考えます。



患者さんは私たちのやる気の源です

患者さんのために、質の高い革新的な医薬品を作るための研究、開発、製造を根本的に見直し患者さんが質の高い、やりたい事ができる生活を長く送れるようにしたいと考えています。



ベストを尽くすため現状には満足しません。できるだけ早く患者さんがメリットを享受できるよう、世界中で患者さんが製品にアクセスできるよう努力します。



ノバルティスの深く強力なパイプラインは、医療を変革し患者さんや社会への真のメリットとなる画期的製品を生み出す力を持っています。



世界中の研究者や組織との協力や提携を通じてより大きく貢献したいと考えています。



全てにおいて、最高水準のコンプライアンス、誠実性、パフォーマンスを目指すことで患者さん、社会、ノバルティスのためになるイノベーションを、今後も続けることができると考えています。





Thank you

